

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

## Rotary Opens Opportunities

ロータリーは機会の扉を開く

2020-2021年度 国際ロータリー会長 ホルガー・クナー



2020-2021年度

会長: 田中正次 幹事: 山本秀樹 広報委員長: 蜂須賀太郎

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/名古屋銀行協会 名古屋市中区丸の内2-4-2 〒460-0002

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2020 October 28

■ 2020~2021年度方針

「一期一会」いちごいちえ

出会いの積み重ねが、自身を形づくる

NO.8

### 例会報告

●第2327回例会 令和2年10月28日(水) 曇

●10月は地域社会の経済月間/米山月間

●ロータリーソング 四つのテスト

●出席報告 会員 89 名中 出席51名

出席率63.75%

●ビジター紹介

高木秀夫2020~21年度地区大会実行副委員長

(知立RC)

濱島充幸2020~21年度地区大会実行委員

(知立RC)

●ゲスト紹介

加藤一郎君ゲスト 豊田かおる名古屋市会議員

●ニコボックス

「本日は地区大会のPRにまいりました。宜しくお願い致します。」

高木秀夫地区大会実行副委員長、  
濱島充幸地区大会実行委員(知立RC)

「驚塚さん本日は急なお願いにもかかわらず、卓話の講師をお引き受け頂きありがとうございます。タイムリーな話題を楽しみにしております！」

田中正次会長、浅野 洋副会長、山本秀樹幹事、  
渡邊泰幸プログラム委員長

「驚塚先生、今日はよろしくお願ひ致します。楽しみにしております。」 加藤一郎君

「コロナに負けずに平常運転で活発に昼夜に渡って活動しています。ワインは相変わらず痛飲しております。年寄りの冷や水でなく冷やワインと云います。」 谷 喜久郎君

「“日展”今年も入選6回目になります。」 驚塚貞長君

「日展ご入選おめでとうございます。」 中条忠直君

本日のニコボックス	6件	24,000円
累 計	50件	462,000円

### 山本秀樹幹事報告

▽当クラブ行事予定

・10月28日(水) 本例会終了後、理事会を開催致します。

※理事及び役員のご出席をお願い致します。

・11月4日(水) 定款により休会

・11月11日(水) 名古屋名城RACとの合同夜間例会

※時間は18時30分～、場所は名古屋銀行協会です。

※お昼の例会はございません。

未返信の方は事務局までご返信くださいますようお願い致します。

・11月25日(水) 例会終了後、クラブアッセンブリーを開催致します。

※理事及び役員、各委員長のご出席をお願い致します。

※クラブアッセンブリー終了後、理事会を開催致します。

※理事及び役員のご出席をお願い致します。

※本日、クラブアッセンブリーのご案内を配布しております。

### 田中正次会長挨拶

#### アメリカンコーヒーの由来

もともとアメリカでは紅茶をよく飲まれていました。

18世紀のイギリス植民地時代の茶葉の重税に反発して不買運動が起き、代わりにコーヒーが普及しました。

イギリスの船に積んでいた茶葉が捨てられる、ポストン茶葉事件(1773年12月16日)など、アメリカの独立運動のきっかけにもなる話です。

当初は紅茶の代わりに飲まれていたので、お茶感覚で飲めるよう、焙煎の浅い、軽い味のコーヒーが一般的になりました。

高度成長期の日本ではアメリカの影響が大きかったのでアメリカンコーヒーという名前が先進的なイメージにとらえられたのでしょう。

日本では、浅いというよりは薄いコーヒーとして認知されています。

薄めのコーヒーを売り出そうとしたが、「薄い」という言葉が受けなかったため、アメリカンと言い換えたらヒットした、これがアメリカンコーヒーの由来という説もあります。

そもそもアメリカンコーヒーという呼び名自体が、日本人が考えたもので和製英語でアメリカには存在しません。

アメリカでは、レギュラーコーヒーと言えば日本でいうところの浅煎りの豆を使ったアメリカンコーヒーになります。

昔ながらの喫茶店に通っている人にはなじみのある言葉ですが、最近のカフェではあまり使われなくなっているため、無理にアメリカンコーヒーという言葉を使わず、「薄目をお願いします」、とか

こだわっているお店なら「浅煎りで」といった使い方をするといいでしょう。

### 卓 話

米国21万人、日本1600人、新型コロナでの死者はなぜこんなに違うのか 2020, 10, 10

そのカギは、ネアンデルタール人に・・・

驚塚 貞 長



9月30日、英国の権威ある科学誌ネイチャーの電子版に掲載された、沖縄科学技術大学院大学の、スバンテ・ペーボ教授の論文が、今世界で大きな話題を呼んでいます。

ネイチャーは、多くの科学誌の中でも、ことのほか審査が厳しく、何度もの書き直しや、データの追加、時には掲載お断りがあることは珍しくなく、それ故に権威ある科学誌として、多くの有能な研究者が掲載に挑戦します。

しかしながら、万能細胞スタップ細胞に関する、小保方嬢の論文がネイチャーに掲載され、「そんなものはありません」と多くの学者の袋叩きにあい、「STAP細胞は絶対にあります」と、割烹着を白衣に、泣きべ

そをかきながら、あの可愛らしい小保方ちゃんが訴え、「そんなに叱らなくてもいいんじゃない」と、可愛いらしい泣き顔に弱い、科学のことなどどうでもいいおじさん達が擁護するなどの、珍事もありましたが、ネイチャーはネエチャンの失敗にもかかわらず、その権威は微動だにしています。

ネアンデルタール人は、今から約40万年前に出現し、4万年前に絶滅していますが、ヨーロッパ大陸を中心に、西あるいは中央アジアを中心に分布し、石器を作製し、火を使い、楽器の様なものも奏でたと言われ、平均的な体格は身長165cm、体重80kgの筋肉質で、女も同程度の体格であったので、今出会って迫られても、お断りしようと思っています。

現代人の祖先であるホモサピエンスが、この世に現れたのは、今から28万年前のアフリカで、両古代人の混血は5万年前（ネアンデルタール人が絶滅する1万年前）で、ネアンデルタール人の男が、ホモサピエンスの女を襲ったか合意なのかは不明ですが、ともかく交配したことは確かです。

ネアンデルタール人の女は、上述のごとくの体格で、面相は基本的にはブスなので、ホモサピエンスの男の大方は、楚々とした女を好み、筆者と同じで、その気にならなかったようです。

さて、ネイチャーに掲載されたペーゴ教授の学説ですが、国際プロジェクトCOVID-19が、コロナ感染者3000人以上を対象に調査し、重症化に関連する遺伝子を特定し、ペーゴ教授は、この遺伝子は5万年前以降の交配により、ネアンデルタール人から、我々の祖先に受け継がれたものであることを解明しましたが、日本人には、この遺伝子を有する人がほとんどいないことも述べています。

また、別の研究者によると、インフルエンザ耐性などの遺伝子も、ネアンデルタール人より受け継がれたことも、すでに判明しているので、ウイルスの病原性よりは、感染者側の体質（遺伝子）が、感染や、その重症化に関わっていることの説明が明らかになります。

ネコでは、FIP（ネコ伝染性腹膜炎）という、コロナウイルスの感染症が以前から存在し、80%のネコが知らないうちに感染し、無症状で自然治癒し、一部が重症化し、死に至るのは、ネコの個体の遺伝子に問題があることが解っていますので、今大騒ぎの、人の新型コロナウイルス感染症が、ウイルスの毒性よりは、感染者側の遺伝子に問題があることの解釈に役立ちます。

FIPに関しては、最近有効な治療薬が米国で開発され、高価ですが100%死亡の重症例の30%は救命できるようになり、ワクチンも開発されましたが、接種により産生される抗体が、病原体に協力する悪玉抗体の為、実用化にはなりません。

ワクチンにより産生される抗体は、ワクチンさえ打てば、すべてが有効な抗体ではなく、病原体を攻撃する“中和抗体（善玉抗体）”、“何の作用もない抗体”、“病原体の攻撃どころか病気を悪化させる悪玉抗体”の3種類があり、エイズの試作ワクチンでは、何の作用もしない“怠け者抗体”しか産生されず、今日なお有効なワクチンができていません。

日本でのコロナの死者は、10月10日現在で約1600人、今年8月の、たった1ヶ月の自殺者の数1800人より少なく、重症化し死に至る症例は、抗ガン剤投与中で免疫不全状態、重度糖尿病、末期がん、血液疾患などの患者や、高齢で正常な免疫機能が消失した人や、若者の死は、上述の日本人にはまれなネアンデルタール人の遺伝子が関わっているのでしょう。

コロナ陽性者の数などで、毎日大騒ぎするのはピント外れもいいところで、陽性者のほとんどはFIP（ネコ伝染性腹膜炎）と同様、無症状か軽症なので、重症化ファクターを特定し、適切な対応を行えば、新型コロナなど、約200種の病原体があると言われる、風邪程度の疾病です。

前回の東京オリンピックの大赤字補填ではじまった、“違法”赤字国債は、その後も“今年だけは今年だけは”と延々と続き、日銀の悪乗りとタッグマッチで財政規律

は破壊され、国政の無駄遣いの補填に悪用され、今度のコロナ騒動で一人10万円給付や、感染機会を助長するGOTOトラベルなるものに、1兆3000億円など、アベノミクスならぬ、バカのミックスで国威は著しく疲弊しています。

コロナのPCR検査は、中国では外国人を含め誰でも簡単に受けられ、日本では3～4万が、たったの300円だそうです。

今、政府が直ちに着手することは、ペーゴ教授が解明した、重症化に関わる遺伝子の有無を、全国民レベルで検査し、ほとんどの日本人はこの遺伝子を持っていないので、“もってませんよ”の判定を得て、上述の危険ファクターに該当しないお人は、マスクなどは直ちにゴミ箱に放り投げ、そして三密だろうが、混浴だろうが、自己責任において、おおいに羽ばたいてはどうですか。

## 卓 話 (10月14日分)



山田和弘米山記念奨学会委員長  
米山記念奨学会 委員長の山田です。

今年度（4月から9月）クラブでお世話した奨学生は、閻冬婉という、中国の30才の女性でした。名古屋大学大学院の理学部の博士課程で勉強していました。実は、彼女と会ったのは「9月奨学期間終了奨学生終了証授与式」の1回のみでした。今年、コロナで、3月のオリエンテーションが出来ず、夫婦で日本に留学している東京のご主人（東工大）の部屋に行ってしまい、名古屋には全く住んでいませんでした。その間、6月2日に出産されました（そもそも妊娠すら知らなかったのですが）。彼女については、コロナのお陰(?)で、授業はリモートでしたので、登校することなく、課程を無事終了し卒業出来ました（11月頃卒業証書を貰う予定だそうです）。勿論、彼女よりクラブに対し感謝のお手紙を頂いております。クラブのメンバーに会ったことがない奨学生にご支援頂き、ありがとうございました。

### ●第3回理事会(令和2年10月28日(水)例会終了後名古屋銀行協会)

- ・年末会員家族懇親会の件
- ・諮問委員会報告の件
- ・市内25ロータリークラブ社会奉仕委員会の件
- ・END POLIO NOWマスク購入協力の件
- ・本多國泰君出席免除の件
- ・その他

### ●11月度誕生日祝福

会 員	ご 夫 人
佐藤公俊 君(11月10日)	須賀邦一郎 夫人(11月5日)
内間三好 君(11月21日)	吉田正道 夫人(11月6日)
鷲塚貞長 君(11月27日)	長澤功雄 夫人(11月7日)
	石川政道 夫人(11月8日)
	林 邦司 夫人(11月17日)
	本多國泰 夫人(11月21日)
	加藤久直 夫人(11月23日)
	近藤東臣 夫人(11月28日)

例会	月 日	今後の予定
第2329回	11. 18	浅井彦治地区補助金委員会委員(津島RC) 「ロータリー財団プログラムについて～財団は、ロータリー会員の財産です」
第2330回	11. 25	小笠原 剛 御園座 代表取締役会長 「これからの御園座について」
第2331回	12. 2	年末会員家族懇親会 ヒルトン名古屋 銀扇の間

○このウィクリーは再生紙を使用しております。